

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月29日

事業所名 放課後等デイサービス そらば

保護者等数（児童数）24名 回収数 18 割合 75%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない		いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	83%	11%	6%		もう少し広いと、ボールなど体を動かせるスペースがある といいと思います。 活動しやすい。家具を壁に付け中央を広くしてよい。	児童部門全体で相談しながら、活動場所の確保に努めて いきます。そらばで出来る限りスペースを確保していき ます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	78%	22%	0%		専門性のばらつきは多少あるかもしれませんが。	研修の参加を積極的にを行い、職員の専門性を高めていき ます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など バリアフリー化の配慮が適切になされているか	72%	28%	0%			賃貸の為、バリアフリー化には限界がありますが、身体 能力に応じた活動場所を設定して行きます。
適切 な 支 援 の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析さ れた上で、放課後等デイサービス計画*1が作成さ れているか	100%	0%	0%		面談で聞き取り、課題を見つけている。	今後も情報共有を大切に、本人さんの成長につながる よう、チームで支援して行きます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されて いるか	100%	0%	0%		曜日によって活動が固定化しないよう工夫されてい うれしいです。	興味関心の幅を増やせるよう、今後も努力してまいり ます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がい のない子どもと活動する機会があるか	28%	67%	6%		系列の事業所の子供達との交流があるのは良いと思 います。	法人の強みを活かして、沢山の方と交流出来る機会を増 やして行きます。
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明が なされたか	94%	6%	0%			金銭が発生することに関しては、保護者様が納得できる まで、丁寧な対応で説明致します。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達状況や課題について共通理解ができて いるか	100%	0%	0%			今後も情報共有を大切に、本人さんの成長につながる よう、チームで支援して行きます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支 援が行われているか	78%	22%	0%			保護者様の悩みや事業所での悩みがある際は、そらば での対応をお伝えして行きます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等 により保護者同士の連携が支援されているか	17%	61%	22%			土曜開所日に保護者様同士でつながりが持てる機会を検 討していきたくと思います。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説 明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応し ているか	94%	6%	0%		とても助かっています。	苦情・要望に関して迅速に対応できるよう事業所内 でしっかり話し合っていきたいと思っています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	94%	0%	0%			電話・メール・留守電等を活用し、情報共有を図り ます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評 価の結果を子どもや保護者に対して発信している か	94%	6%	0%		写真付き通信、楽しみにしています。	事業所の活動を皆様知ってもらい、安心して利用して 頂けるように努めてまいります。
14 個人情報に十分注意しているか	94%	6%	0%			保護者様に提出していただいている書類に関しては、鍵 付きのロッカーで管理をしています。	
非 常 時 等 の 対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明さ れているか	72%	28%	0%			児童部門間でマニュアルの策定し、必要に応じて保護者 様へ周知・説明をして行きます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われているか	100%	0%	0%			避難訓練は年2回最低でも行い、それ以外でも危険予知の 活動を入れて行きます。
満 足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	89%	11%	0%		毎日通所したいと通所の日を楽しみにしています。 お友達のことやそらばのことをよく話してくれます。 お友達に合うのを楽しみにしているようです。 「今日は〇〇するよ（したよ）」と話す表情がすごくイ キキとしていて楽しみにしているんだなと思います。	利用者様のご自宅に帰られた後、保護者様に「楽しか ったよ」と話してもらえる事業所を目指して行きます。
	18 事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%		スタッフの皆様感謝がありません。 子どもの特性をとてよく理解し、対応していただき満 足しています。引き続き支援をお願いします。 色々な活動をして下さると子供達の特性を理解してサ ポートしてくださっているので、楽しく過ごしているよ うです。	利用者満足度が高い状態を維持できるよう、研修に積極 的に参加し、職員の知識、技術力向上に努めていき ます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通して、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。